

横浜市資源リサイクル事業協同組合が
発行するフリーペーパーです

2011

10

No.205

月刊リサイクルデザイン

R/D

横浜型地域貢献企業【最上位】認定取得

contents

P8 リサイクルデザインフォーラム2011
開催のお知らせ

P11 リサイクルデザイナーブログリレー

特集

タケちゃんのリサイクル塾

・ 動脈産業と静脈産業
・ 資源物の持ち去り



RECYCLE
Design

<http://www.recycledesign.or.jp>

合言葉は
「もったいない」♪



タケちゃんのリサイクル塾

動脈産業と静脈産業

動脈と静脈の違い



このマークの2つの円形は血管を表しています。右の赤い円が動脈で、左の青い円形が静脈です。当組合のロゴマークがなぜこの形になったかをお話しましょう。

みなさんの体内の「動脈と静脈」の役割を知っていますか？血管は私たちの体のすみずみまで、休むことなく血液を運んでいます。血液には酸素や二酸化炭素、栄養、ホルモン、老廃物を運ぶ役目があります。血液を循環させるポンプの役割をもつのが心臓です。心臓から押し出された血液は静脈を通じて肺に入り、ここで酸素を十分に補った血液が今度は動脈を通過してまた心臓に戻ります。そして、全身の臓器に送り出されて酸素は消費されます。これが心臓に戻って……、このへり返しです。



ハイ！タケちゃんです。毎度「エコプロダクツ」をご愛読いただきありがとうございます。今回は初めての試みで、恥ずかしながら講師をつとめさせていただきます。シリーズ化を予定していますので「んー、むずかしいなあ」とか「そんな当たり前のこと、知ってるよ」など、正直な感想をお寄せ下さい。今後の参考にさせていただきます。では、始めましょう。



資源を輸入したり自然から掘り出したりして、加工し、製品を作って流通させ販売することを、この動脈の働きにたとえることができます。それに対し、一度使ったものや不要になったものを回収し、品質を整えてリサイクルしたり、廃棄処分したりすることを静脈の働きにたとえることができます。

私たちのシンボルマークが2種類の血管をモチーフにしているのは、静脈産業、動脈産業、どちらもモノがサラサラと気持ちよく流通する健全な社会を作りたいという気持ちを表現しているのです。

モノがサラサラと気持ちよく流れる社会にするために

方法その1

紙

再生紙を使おう

古紙を集めて横浜市の回収や集団回収に出すと、それだけで「やった！リサイクルしているぞ！」という満足感に満たされたりしませんか？ もちろん大事なことです。森から切り出した木で紙を作り消費者のもとに流通させるのが動脈で、使われた紙を古紙として回収し再生製品にして流通させるのが静脈です。古紙をリサイクルした再生紙製品をちゃんと使わないと循環せず、再生紙製品が詰まってしまう、「つまり「血栓」になってしまうのです。再生紙製品には組合オリジナル商品のほか、市販のトイレットペーパーやティッシュ、コピー用紙、文具などいろいろあります。



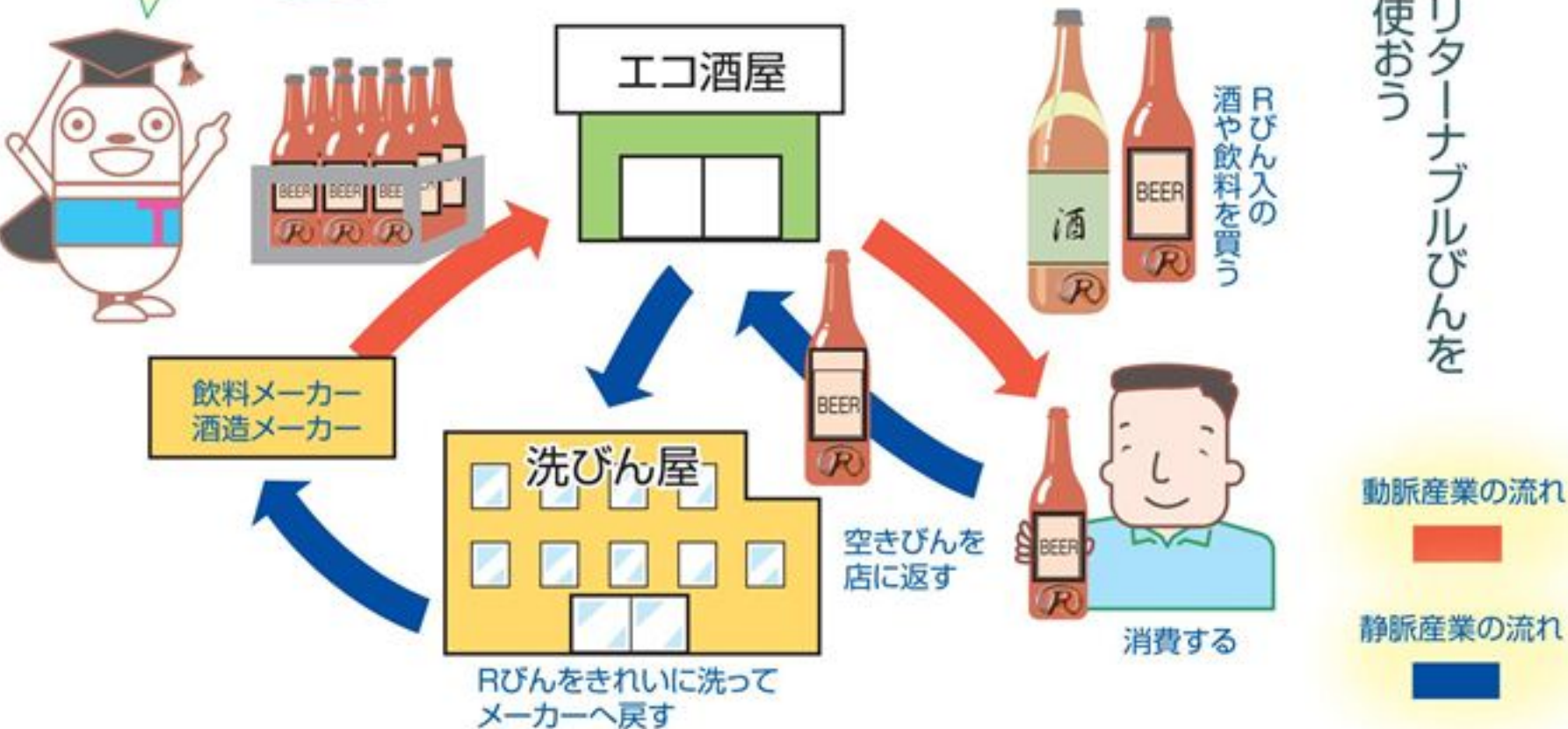
方法その2

びん

リターナブルびんを使おう

リターナブルびん(以下、Rびん)とは、ビールびんや一升びんのように何度でもくり返し使われるびんを指します。販売店に引き取られたRびんは洗びん屋さんできれいに洗われ、酒造メーカーや飲料メーカーに運ばれて中味を詰められ、またお店に戻ってきます。リユース(再利用)のため、環境への影響が少ないたいへん優れた流通システムです。

(市内でRびんを扱う酒屋さんの情報は組合HPにあります。「リサイクルデザイン」で検索し、「エコ酒屋」のアイコンをクリックしてください)



資源物の持ち去り

持ち去りという言葉、聞いたことがありますか？ その意味は、資源集団回収を実施している町内会等団体が集積場所に出した資源物を、契約していない業者が無断で持ち去ってしまうことです。

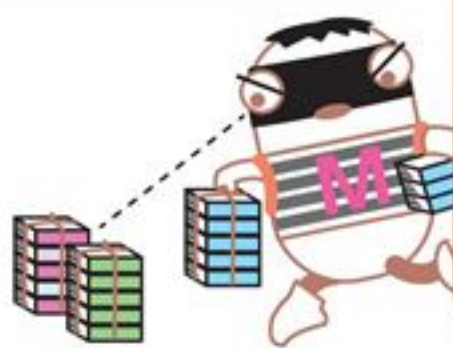
契約していない業者でも誰でも、とにかく持って行ってくれたらいい、という声もあります。それは×。その理由を説明しましょう。

持ち去りは

どろぼうだ！

資源集団回収に出された資源物（主に古紙、金属類、びん類、古布を扱っている団体もあります）は、契約業者によって回収され、資源物を扱う業者（問屋）に売却されます。回収量に応じて横浜市から実施団体へ奨励金が出されます。現在、1キロにつき3円です。税金の還元とも言える奨励金は町内会等団体の会計に入り、自治会集会所の光熱費やイベント開催のための資金など、さまざまな形で活用されています。

資源物は実施団体の大切な財産です。これを持ち去るのはどろぼう行為。奨励金がガクンと減る損害が市内でも報告されています。



アッ、持ち去り！

横浜のような大都市では古紙などの資源物がたくさん出ます。それを地元の業者が回収、保管、リサイクルすれば、輸送距離も短いため環境への影響が少なく済みます。リサイクルも地産地消が一番ですね！

持ち去り発見の極意

通常、回収は朝8時から始まることが多いのですが、持ち去りをする業者はその前にやってくることが多いようです。また、遠方からやってくるケースが目立つので、車両ナンバーの地名にも注目しましょう。

- いつもより、やたらと早い時刻にきている（8時前は怪しい）
- 車両ナンバーの地名が神奈川県以外



もしも持ち去りを発見したら

直接、声をかけるのはやめ、車両ナンバーや、いつ、どこで見かけたかといった情報をできるだけ詳しく警察に通報しましょう。

読者の声

「持ち去り」について

出した側は、指定の業者に持っていくようにだしているのに、見ず知らずの人に持ち去られている状況が許せません。

持って行ってちゃんとリサイクルしてくれるなら持っていかけてもいいんじゃないかなと思います。

持ち去るために不審な人が町内をうろろろすることのほうが悪い。

我が町内会では、古紙回収については、個人宅前に出しているせいか、「古紙の持ち去り」は聞いたことがありません。全国どの程度、資源集団回収の集積場所が発生しているか、全く実態を知りませんが、資源集団回収の集積場所では、それが発見されにくのかもしれないね。

出した人の主旨から外れるので残念に思います。経費をかけずにうまく取り締まる方法を探さなければならぬと思います。結構難しいですね。

持ち去り対策

持ち去り罰金条例を作れば持ち去りがなくなるのでは、という声もあります。現在横浜市には取り締まりに有効な罰則はありませんが、制定に向けて業界として取り組んでいるところです。持ち去りを「どろぼう＝窃盗」として立件するには、現行犯逮捕、あるいは「誰の物をどこから盗んだか」を明らかにするしかありません。

そこで、資源物にそれを明記する方法で対策に取り組んだ町内会があります。青葉区の梅が丘自治会では、自治会名の略称「梅」と、集積場所のナンバーを書いて出すようにしたところ取られる数が半減したそうです。



NPO法人横浜市集団回収推進部会がすすめている「よこはま市民の回収」では、持ち去り対策のアイデアを盛り込んだ回収袋をデザインしました。年末には、市内一部のモデル地区に配布して効果の有無を検証する予定です。



古紙に町内会名を書いたり、集積場所に、契約している契約業者を明記するのも効果的です。



持ち去りには こんな怖い面も

持ち去りをする人は、当然、サッサと積み込んでその場から逃げたいので、集積場所が散らかってもそのまま。しかも慌てて車を走らせるから無謀運転になりがちです。平日の朝といえば、子どもたちの登校時間に重なります。万が一、事故が発生したら……という不安もふくらみます。

資源集団回収の回収車は、同じ曜日の同じ時間帯にやって来るので、地域での安心や安全を見守る効果があります。「よこはま市民の回収」を行なっている回収車にFAキット（いつでも誰でも使用可能な救急箱）を搭載しているのも「町の見守り隊」を自認しているからです。けがをした時などは、遠慮なく声をかけてください。

ちよつと言わせて！

NPO法人横浜市集団回収推進部会事務局／木村雅史さん



きちんとした業者が持つて行くから、ちゃんとりサイクルできるんです。持ち去りの被害は年々拡大していますが、何より有効なのは住民のみなさんの「関心」です。どんな業者がきている？ こんな時間に回収、おかしくない？ そんなふうにならなくても関心を持ち、妙だなと思ったら警察に通報してください。そのひとつひとつの声が大きな力になります。町内の安心・安全のためにもご協力ください。わたしたちのホームページにも詳しい対策と持ち去り現場の映像を掲載しています。「よこはま市民の回収」で検索してください。

資源回収業者の皆さんへ

回収する時、住民の方々に会ったら笑顔であいさつしていますか？ 車のボディに社名は入っていますか？ みなさんは見られていますか？ それを意識して、マナー向上につとめましょう！





れきし
よもやま
ばなし

一九六〇年
神奈川県
横須賀市生まれ。
横浜市歴史博物館
学芸員

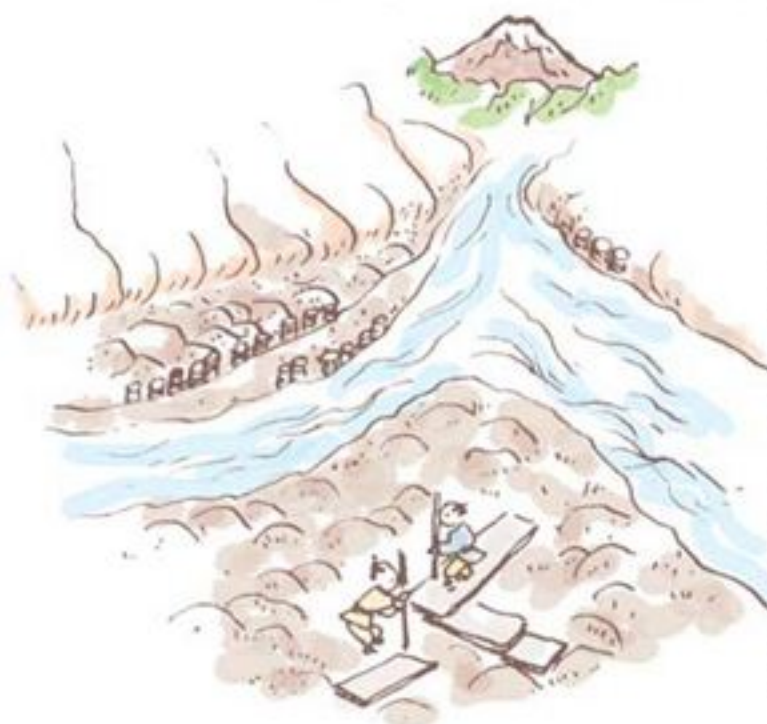
富士山の噴火と帷子川への影響

異常気象や大規模な自然災害により、生活環境に大きな変化を生じることが昔も今も変わりありません。ここでは、宝永四年（一七〇七）の富士山噴火による降灰が、帷子川河口部にもたらした影響をみていきたいと思います。

帷子川下流の帷子町・神戸町・岩間町・下星川村・和田村・仏向村（以上、保土ヶ谷区）・芝生村（西区）の村々が、享保六年（一七二一）に出した訴えによれば（富士山の降灰が川へ流れ込んだため）川筋が埋まってしまい、少しの雨でも満水になり、田畑の作物や家々が押し流されることも度々起きていると述べています。

もともと帷子川の河口には、帷子町河岸とよばれた河岸（荷物の荷揚げ場）があり、先の訴えが出された後の享保二四（一七三九）・二五年の調査でも、帷子町・神戸町・岩間町の船主たちにより、現在の保土ヶ谷区・戸塚区・瀬谷区・栄区・泉区・旭区・藤沢市等の旗本領の村々からの年貢米合計二七〇〇俵余りが江戸へと船積みされるほどの賑わいを見せ続けていた場所でした。ところが、河底が浅くなったため、次第に河岸としての適性が悪くなり、西隣の芝生村へと船積地が移動していったようです。

一方、帷子川の河口から排出された降灰はその沖合に溜まってゆきまです。その結果、海面は浅くなり、新田開発の適地となり、岡野新田・平沼新田といった新田が開発されていくこととなります。



挑戦!eco検定

環境問題に関する知識を試してみませんか？
答えはこのページの最下段にあります。

問1 次の文章の内容が正しいければ○を、誤っていれば×をつけましょう。

CODは、主に河川の汚染度を表す指標として使用され、水中の汚物を分解するために、微生物が必要とする酸素の量を表す。値が大きいほど水質汚濁は著しいといえる。

問2 次の語句の説明として最も適切な文章を、下記から1つ選びましょう。

- スローフード運動
- ① 郷土食などを守り、食と味覚の教育と持続性農業を推進し、食の喜びを尊重する文化を普及させることを目的とした国際的な運動。
 - ② 日本の食を次の世代に残し、日本の食料自給率の向上を図るために、国産農産物の消費拡大を推進する運動。
 - ③ 1980年から大分県の全市町村で始められた地域振興運動で、各市町村がそれぞれ1つの特産品を育てることにより、地域の活性化を図る運動。
 - ④ 輸入相手国の経済的自立を支援し、環境と暮らしを守るためにも、輸入先の農作物を不当な安い値段で買いたくことをしないで、適正価格で取引しようとする運動。

～知って・楽しんで・遊ぶ～ みどりアップ月間2011

10月・11月は、「みどりアップ月間2011」と題して、「知って・楽しんで・遊ぶ」をテーマに、横浜の自然に触れる各種イベントが市内各地で開催されます。多彩なイベントを通じて「横浜みどり税」を一部財源とした、みどりアップ計画の取組を知っていただく機会となっています。

健康の森ウォーキング

10月30日(日)9:30～15:00

自然観察やネイチャーゲームを楽しみながら、「舞岡ふるさとの森」を歩きます。

ファミリー・初心者向き。約4km。昼食持参。

参加料：大人500円、小・中学生300円

集合：市営地下鉄「舞岡駅」

申込・問合先：環境創造局みどりアップ推進課

TEL045(671)2617

※10月12日から電話受付開始(先着50名)

みどりアップ月間2011の
詳細はこちら!



みどりアップ計画 検索

URL <http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyuu/etc/jyorei/keikaku/midori-up/midori-up-plan/>

旭区・川井小学校

学校行事・夏休み企画

ここはみんなのふるさと②

川井ネイチャーナイト



学校周辺にひろがる豊かな自然とふれあう川井小学校。夏休み前の授業が終わった7月22日、川井ネイチャーナイトが行なわれました。学校から四季の森まで歩き、身近な夜の自然を発見しようという体験活動です。

さあ、出発

夕方6時、夕食を終えた子どもたちが保護者と一緒に続々と校庭に集まってきました。

「太陽が西の空にしずむところです。ホトトギスの、テッペンカケタカという鳴き声も聞こえなくなりましたね。町の自然の素晴らしさを感じる夜にしましょう。森の生き物を驚かせないように静かに歩きましょうね」という校長先生のあいさつのあと、子ども64名と先生と保護者、総勢141名が出発です！

目をこらし、耳を傾けて

校門を出て、先頭の小嶋先生のあとについて狭い路地を歩きます。ただよってきたすてきなかおりの先をたどると、カサブランカのまっ白い花が揺れています。「あ、何か聞こえるよ」と先生が耳を澄ますと、子どもたちも声をひそめまです。聞こえてくるのはカラスやヒグラシ、ニイニイゼミ、「なんだか分からない虫」の声。アブラコウモリの不思議な飛び方に目を見張る子、親子や友だち同士でおしゃべりも楽しみなが、住宅地を抜けズーラシアの横を通ってズンズン歩きます。目指すは四季の森。少しずつみんなの顔が見えない暗さになってきます。



ホタルだ！

四季の森公園西口に着。山肌の階段をつたって、懐中電灯無しでは歩けない暗やみに降りていきます。口数が減り、親子でつなく手に力がこもります。横浜市内でこんなに暗い夜が体験できることに、大人のほうがより深く感動していました。よし原湿原では、幸運にもヘイケボタルの群れ飛ぶ姿をじっくりと観察することができました。「あつ、いる！」「ほくは14匹見たよ」「すっげー、あつがるーい」。そんなにぎやかな声に逃げることもなく、ホタルはゆうゆうと飛び続けていました。

夏の大三角形、見えるかな？

いよいよ終盤。展望広場でシートを広げ、寝そべって夜空を見ようというのが今夜の仕上げです。夏の大三角形（ベガ、デネブ、アルタイル）に期待してきましたが、ちょうどみんなが着く頃に雲が張り出し、星たちをかくしてしまいました。待機していた先生によれば、暗くなり始めたころは天体望遠鏡で土星のリングも見えたそうですが、残念！来年は見られますように。スタートから2時間あまり、最後まで元気に歩き通したたくましい子どもたちでした。



見たもの聞いたものを先生に報告するとシールがもらえます。



夕闇がせまってきました。



みんなが見たもの、聞いた音や声：ヒグラシ・ニイニイゼミ・アブラゼミ・アブラコウモリ・夕暮れの大山・カラス・セミのヌケから・アリ・ヘイケボタル・ヤブキリの鳴き声・コクワガタ・ちょこっとだけ星・暗やみ などなど

2010年度
環境絵日記展

リサイクルデザインでは、地域貢献と3R（リデュース・リユース・リサイクル）のPRのため、平成7年から毎年秋に、リサイクルデザインフォーラムを開催しています。平成12年からは夏休みを利用して市内の小学生に環境やリサイクルをテーマにした「環境絵日記」を描いていただき、優秀特別賞受賞者を同フォーラムで表彰しています。昨年度の環境絵日記大賞を受賞した2作品を、本誌195号でご紹介しました。196号からは、それ以外の受賞作品を順に掲載していきます。

環境絵日記：絵と文章の組み合わせで、子どもたちが環境問題やリサイクルに対して考えていることを、自由に表現する絵日記です。
(リサイクルデザインの登録商標)

横浜FC賞

漆谷歩々さん（神奈川県・三ツ沢小1年）
題名 パパは、もったいない



8月16日（月）天気はれ

パパは、いつもでんきをつけて
たままそとにいつてしまいます。
エアコンをまどをあけたままつ
けます。てれびをつけたままあ
さまでねます。

パパがあけたらしめるのは、
れいぞうことずぼんのちやくくだ
けです。わたしは、パパのもつ
たいないところをなおします。

講評

この作品を見て、自分のことを言われて
いるんじゃないか、と思いました（笑）。
歩々さんのお父さんだけでなく、私たち
のチーム横浜FCにも、きつと見直さなくて
はいけないところがあるだろうと思います。
（株式会社横浜フリエススポーツクラブ
〈Jリーグ 横浜FC〉奥寺康彦さん）

佐川急便賞

土井彩優奈さん（港南区・日下小2年）
題名 思い出の風りん



8月2日（月）天気はれ

「すずしいエゴなものがあるよ。」と言っ
ておかあさんが風りんを出してくれま
した。この江戸風りんは、わたしが生
まれた年に、おばあちゃんがプレゼント
してくれたものだそうです。とてもす
きとおった音色です。「チリーン。チリ
ーン。チリーン。」わたしは、この音が
大好きです。風の強い日や風の向きも
分かります。むかしは、クーラーはな
かったと、おじいちゃんから聞きました。
むかしの人は、風りんですずしさをか
んじていたのだと思います。わたしは、
クーラーをつけずに、まどをあけて風
りんの音色ですずすと、気持ちがいい
です。これが、いまわたしにできるちき
ゆつのための小さなエゴかつごとです。

講評

暑さが厳しい日もクーラーを消して窓を
開け、風鈴の音色を聴き家族で楽しく過
ごす。すてきなエゴ活動ですね。私たちも、
小さなエゴ活動を全社員で続けていこうと
思います。
（佐川急便株式会社西関東支店 支店長
林寛章さん）

今年の環境絵日記のテーマ

スリム

- ・わたしの3R夢大作戦
- ・未来のエネルギー
- ・わたしにできる「もったいない」

環境絵日記発表会 「表彰式、作品展」

優秀特別賞受賞作品をステージで発表し、表彰式を行います。今年はダンスとコラボして、3部形式でステージを盛り上げます。また、リサイクルデザイン賞約500作品を会場に展示します。



リサイクルデザインフォーラム2011 開催のお知らせ

テーマ

「もったいない」からはじめよう ~今、わたしたちにできること~

日時：平成23年10月30日(日)11時~16時

会場：横浜港 大さん橋国際客船ターミナル

大さん橋ホール (みなとみらい線日本大通り駅3番出口から徒歩7分)

主催：横浜市資源リサイクル事業協同組合

入場無料

*環境絵日記……絵と文章で子どもたちが環境問題やリサイクルについての考えを自由に表現する絵日記。

*写真はすべて昨年のフォーラムの様子です。



組合活動紹介ブース

家庭から出された資源物が、どのように何に生まれ変わるのか、分別する理由についてリサイクルデザイナーが生の声でご説明します。

オリジナル再生品販売コーナー

りくみのトレペ・りくみのティッシュ・小結くんなどを特別価格で直売します。



企業出展コーナー

工作体験(ポンポン工作、ファイバーリサイクルネットワーク)や、スリーエフの出店もあります。



別会場での 環境絵日記の展示予定

① 環境絵日記2011作品展 in JICA横浜

期間：平成23年10月22日(土)~11月28日(月)
JICA横浜1階ギャラリーにて(横浜ワールドポーターズ隣)

② 環境絵日記2011作品展 in 横浜ホームコレクション

期間：平成23年11月12日(土)~12月11日(日)
横浜ホームコレクション(みなとみらい駅から徒歩5分、桜木町駅から徒歩10分)

子育ての 旨味

失敗する権利

私には3人の子どもがいますが、みなそれぞれにいろいろな失敗を繰り返しながら成長しています。私は子どもたちの失敗におおらかでありたいと考えています。

ある重度の自閉症の子がお母さんといつも行くコンビニでいつも買うお菓子がほしくなりました。彼は一人でコンビニに出かけて行って、棚からお菓子を取りました。彼はお店のお菓子を黙って持って行ってはいけないことは知っていました。いつものようにレジに持って行きましたが、彼はお金を渡さなければ商品を持ち帰ることができないことまでは理解できなかったのです。言葉が話せない彼はなんとか店員さんがいつものようにお菓子をレジ袋に入れてもらえるようにお願いしますが、かないません。困りはてた店員さんは110番通報。やっと彼のお母さんがお金を持って駆けつけてくれました。

あるダウン症の女の子。個別支援級の同級生の女の子が大好きで、心配で、自分が姉になったような気持ちを抱くようです。同級生はいつもヘルパーさんやお母さんと下校しますが、たまに一人で帰る日があります。その日はその同級生が一人で帰ることを知ったダウン症の彼女は、心配で心配でたまらなくなって、自分が家まで送ってあげようと思いました。でも、彼女はその同級生の家がどこにあるか知らなかったのです。同級生も二人でおうちに帰れるはずなのですが、ダウン症の彼女に送ってもらったばかりに混乱してしまったのか、二人もろとも迷子になってしまいました。帰りが遅いのを心配したお母さんがさがしてたまたま見つかりましたが、暑い夏の日、迷った二人はさんざん歩き回った後のようでした。

吉田朋子

プロフィール

●横浜市在住。日本語講師。一男二女の母。ダウン症の長女が地域の中学校へかよっている。平成13年友人達と「マザーズジャケット」を立ち上げ、現在講演会や自助グループ活動をしている。平成19年メンバー達と障がい児の家族などがつづった60編を編集し、「旨味～障害のある子と暮らすコクのある生活」(Sプランニング)を出版。

この子達のこの行動は確かにまわりの人には「迷惑」で「人騒がせ」なのかもしれませんが。二度とこんなことが起こらないように一人で行動させるな、親がしっかりと見張っておくべきだと言う人たちもいます。でもそれでは彼らのせつかくの「意志」がつぶされてしまいます。コンビニに向かった時の彼のワクワク感、同級生を送っていかうと決意した彼女の使命感。不器用で未熟ですが、彼らが自分で考え、起こした行動にはとても価値があると私は思うのです。

ちなみに事情を説明されたコンビニの店員さんは、それ以降、彼がやってくる、110番ではなく、ご家族に連絡をしてくれるようになりました。また、ダウン症の彼女は迷子の時の不安感からちゃんと学習して、同じ失敗を繰り返してはいません。

間違えることは子ども達の権利なのだと思います。障害のある娘に教わりました。

リサイクルデザイナー ラジオ出演情報!

ヨコハマ・エコ・ビューイング
10月18日(火) 19:30~20:30

リサイクルデザイナー(当組合員)の栗原副理事長と戸川企画室長が組合の活動や環境絵日記についてトーク出演します。インターネット生中継でぜひご覧ください。『ヨコハマ・エコ・ビューイング』で検索を!

E-ne!-good for you
YES! For You(FMヨコハマ)
10月28日(金) 16:05~16:10

リサイクルデザイナーが出演。環境絵日記を通じた子どもたちとの交流、リサイクルデザインフォーラム2011の最新情報などをお伝えします。

ロダンタイムズ
(FMサルース=青葉区周辺の地域FM局)

インターネットでライブ放送が視聴できます。毎月第3金曜日15:20~15:40、ロダンタイムズ番組内の「eモノeライフ」でタケちゃんが今月のエコプロダクツや最新号の紹介などをします。『FMサルース』で検索し、トップページの「イッツコムスタジオたまブラザー」をクリック!

かがくの目で みてみよう！



北原 淳

最終回

芸術の秋がやってきました。今回は、水の瞬間の姿をつかったサイエンスアートを紹介します。

ぼたぼたと落ちる滴、優雅な川の流れ、勢いよく落ちる滝・・・水は、さまざまな美しい姿をもっています。では、この姿を止めて保存することはできないでしょうか。どんな方法があると思いますか？ 今回紹介する方法は、瞬間冷凍と化学変化を使ったものです。

講師紹介

理科実験教室インシュタインラボ代表。大学卒業後約10年間、中学受験・高校受験の進学塾にて指導をおこなう。ほとんどが紙面上でおこなわれる進学指導に疑問をもち、2004年理科実験専門の教室をひらく。現在、教室での指導のほか、さまざまなイベントにて、理科・科学のたのしさを子どもたちに伝えている。

瞬間冷凍

マイナス196度の液体窒素の中に、ぼたぼたと水滴を垂らすと・・・、ごらんの通り球形の氷がどんどんできます。これは、水の表面張力によってまるくなるからなんです。とってもかわいいですね。



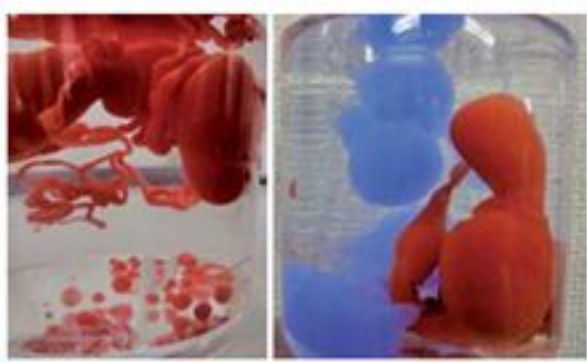
化学変化

今度は、水の流れを止めてしまいます。用意するのは、アルギン酸ナトリウムと塩化カルシウム。薬局などで購入できます。

A液：5%程度のアルギン酸ナトリウム水溶液
に絵の具を溶かした液
B液：10%程度の塩化カルシウム水溶液
A液を細長く、そーつとB液に垂らしていくと、まるで腸のような水の形ができあがります。水の流れの形とはいえず、ちよつとリアルですね。



同じようにして、今度はドーンと二気にA液をB液に入れてみましょう。胃や脳を思わせるような、水の形が瞬間に登場します。化学変化ってすごいですね！



こんな、水の形を見てみると、私たちの生物の体は、水の中でつくられ、進化しただんだなくと改めて実感しますね。



インシュタインラボHP: <http://www.einstein-labo.jp>

私たちは、愛用家族です。

りくみちゃんセットオリジナル再生品の詰合せ

お手ごろ価格の2,880円

- りくみのティッシュ 1パック5箱入り **×3**
(200組・400枚)
- りくみのトレペ 1パック6ロール入り **×4**
(130m シングル)
- 小結くん 1巻 (30m)

・振込手数料別途 ・県外への発送は送料別途

※商品お届け時に代金をお支払いいただけるようになりました。(手数料315円) 現金のみの取り扱いとなります。

詰合せの箱サイズ 横460mm×縦460mm×高さ355mm

ご注文は…横浜市資源リサイクル事業協同組合 電話 045-444-2531 / FAX 045-444-2532



村上康隆



プロフィール

むらかみやすたか
三ツ星商店
1974(昭和49年)生まれ。2002年三ツ星商店に勤務。妻、小1になる二卵性双生児の娘と港北区新吉田町の新居に住む。



ケイタイの待ち受けは愛娘の青空(せら)と彩空(さら)

転職から9年、サッカーの練習で鍛えた、体力、気力、忍耐力で乗り切る

7月22日(金) 晴れ

今日は AM6:00 前に家を出る。*「持ち去り」があるという通報が回収場所の町内会からある時は、新聞紙だけ早めに回収に行く。

仕事

28歳のとき全く畑違いの資源回収業に転職。そこで初めて今まで捨てていたモノがひと手間かければお金になり、商売になる！と知った。全然知らなかったことが見えて来て、モノの見方が変わった。3年ほどは、休日が少なく、サラリーマン時代とのあまりの違いに転職して良かったのかとモヤモヤした。しかしそんなとき、子どもの頃にやったサッカーの、つらい、過酷で、嫌だった練習が役立った。コーチや先輩たちに鍛えられたことが体力、気力、忍耐力を作ってくれていた。

個人商店なので、「持ち去り」対策も含め、部会(NPO 法人横浜市集団回収推進部会)を運営する仲間たちと連携協力し、何とか仕事をひろげたい！

*持ち去り…資源集団回収を実施している町内会等の人々が出した古紙を契約していない業者が無断で持ち去る(盗む)(P3参照)こと。



おやじ(嫁の父)

73歳の今も現役バリバリ、仕事にまじめで仕事一筋、テキパキしていて教わる事が多い。自分にできる事は他人もできて当たり前と考えているから、婿の俺にも容赦なかった。休みも要らないくらい仕事大好き人間で、休みを月2回にしたのも最近になってからだ。そういえば一緒にゴルフをする約束がまだ果たせていない。



タヒチ ボラボラ島

新婚旅行で行ったタヒチが忘れられない。ゆったりした海上コテージに朝食をカヌーで運んでくる。料理を並べたガラスのテーブルの下が海になっていてパンをやると魚がよってくる。食事が終わるとそのまま魚と一緒に泳ぎ、夢のような時間だった。保母だった嫁も今は一緒に回収業をしている。家族でもう一度ぜひ行きたい。

『今回は成功! 富士山でご来光を拝す』



ご来光

わたしの撮ってあき

その2 宗村隆寛(株式会社 富士紙業)

1回目は昨年7月、社員20名を引き連れ総勢22名で登った。山頂でのご来光を目指し、7合目で泊まって、夜中に山頂を目指して出発したが霧が深く、気温は真冬並み、強風の中で山頂目指す人が長蛇の列、まるで「地獄の特訓」の様相。結局朝陽は拝めなかった。

2回目の今年は、8月5、6日に13名で出かけた。登り始めも降りる時も小雨が降っていたが、8合目で朝陽が昇って来た時はすっきりと晴れ、2年越しの願いが叶う。山頂に八時頃到着、相模湾や江ノ島まで良く見えた。山小屋は相変わらずだったが、トイレがとてもきれいだった。(トイレチップ200円)

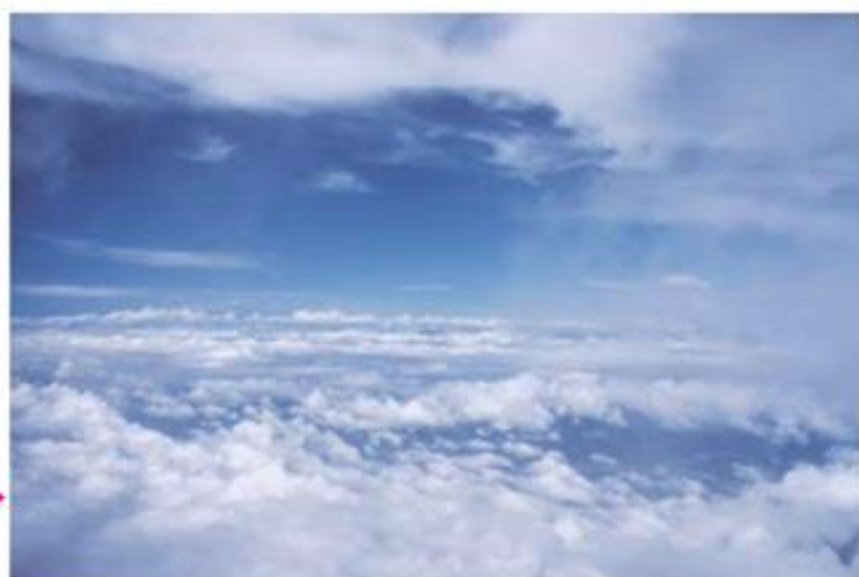


▲ 八合目 山小屋でご来光をみる人々



▲ 小雨降る中、山小屋をめざす 七合目付近

お鉢巡り 旧測候所の古びた展望台より、天空を望む
(とても古い造りのため空中にいる気分)



それ行け! りくみちゃん 作・勝野真美【第80話】





タケちゃんがみつけた「エコプロダクツ」

31品目

段ボール工作 で遊ぼう!

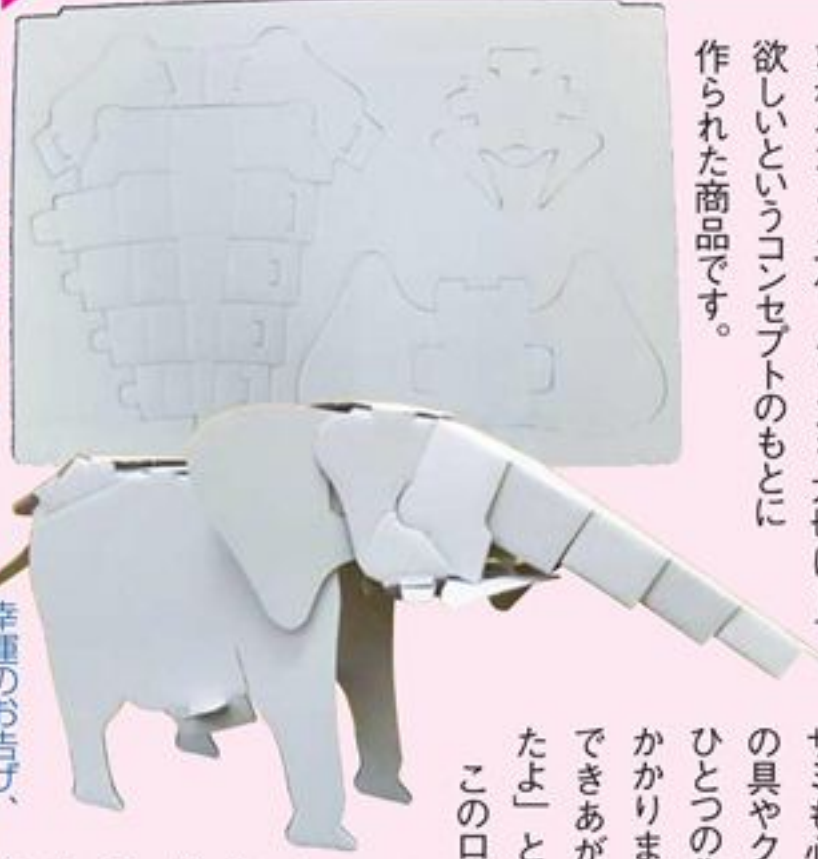


今年の夏休み、以前おもしろそうだと思って買った段ボール素材の工作キット「hacomo (以下ハコモ)」を作ってみました。ハコモはテレビゲームやインターネットが盛んになり、手でモノを作る経験が少なくなった子どもたちに、モノ作りの楽しさとそこから生まれるコミュニケーションを大切にして欲しいというコンセプトのもとに作られた商品です。



パッケージの裏には段ボールのリサイクル図が。

↑のよう打ち抜かれています。



↑のよう打ち抜かれています。

たくさんの種類のうち、キッズシリーズの「ゾウ」と「ロボット」をチョイス。今回は友だちの子ども、あきら君(10歳)に協力してもらいロボットを作ってもらいました。作り方は簡単。型のラインが打ち抜かれているので、のりもハサミも必要なく組み立てられます。絵の具やクレヨンなどで色をぬれば世界でひとつの作品に。細かい所で少し時間がかかりましたが、可愛らしいロボットができあがりました。「作るのは簡単だったよ」とあきら君。

このロボットや働く車シリーズなどは自分で動かせるので、完成後は遊ぶこともできます。パッケージに段ボールのリサイクルの仕組みが書かれているのもグッド。ちなみに、絵の苦手な私のゾウは白のままですが、白象は幸運のお告げというからこのまままで……。



「ハコモ」全36種類

価格/315円~(税込)

- キッズシリーズ 26種
- 働く車シリーズ 3種
- ボックス 7種

商品についてのお問い合わせ、購入に関しては hacomo 株式会社 電話 0879-23-0055 <http://www.hacomo.com/>



タケちゃんプロフィール
昭和37年5月30日「みんなごみゼロの日」に横浜で生まれる。気が済むまで調べてしまわず少し変わったこだわり。O型。ただし、その選定眼はリサイクルデザイン随一。

リサイクルデザイン203号 ワットメーター付き電源タップ 当選者 斉藤様(保土ヶ谷区) 磯部様(泉区)

【A】「ハコモうさぎ」10名様にプレゼント♪

【B】あなたがオススメするエコプロダクツを随時受け付け中。

(回答内容) 【A】「ハコモ」について思うこと、今月号の感想(必須)

【B】商品名、オススメの理由、発売元(わかれば)

上記の【A】または【B】の回答を必ず書いてあなたのお名前、郵便番号、ご住所、年齢、性別、職業、電話番号、メールアドレス(あれば)、本誌入手場所・あるいは入手方法をお書きになり、右記枠内のいずれかの方法でご応募ください。

【A】への応募は宛先に「RD プレゼント 205」

【B】への応募は「オススメエコプロ」と明記してください。

到着分有効

締め切りは
2011年 10月24日(月)
当選者の発表は翌々月号にて。

郵便/〒221-0054

横浜市神奈川区山内町13番地

横浜市資源リサイクル事業協同組合

ファックス/045-444-2532

Eメール/mail@recycledesign.or.jp

HPから/

オススメエコプロ情報の当落について、個別にご回答いたしがねますことをご了承ください。

リサイクルデザインはこんなこともしています

リサイクルや分別の仕組みについて知りたい、アルミ缶集めに取り組みたい、というたくさんのご要望にお応えするリサイクルデザインの事業あれこれ、詳細はホームページにあります。
ご質問やお申し込みはリサイクルデザインまでどうぞ。

最近の活動報告

学校等アルミ缶もったいないプロジェクト

(アルミ缶を車イスなどに交換する活動)
●100kg以上集めた学校及び車イスと交換できた学校
8/10 瀬谷第二小学校(瀬谷区)

お知らせ

平成23年度より車椅子1台に交換する数量を小中高等学校で250kg、団体等で500kgとしています。

リサイクルポート山ノ内見学会

(山内埠頭にある当組合施設の見学会、無料)

- 8/4 地域振興課親子見学会(磯子区)
- 8/4 もったいない探偵団(西区)
- 8/6 サタデー見学会③
- 8/9 下和泉連合町内会(泉区)
- 8/25 あすなる3R夢②(港北区)

月刊リサイクルデザインはここにあります

中区/損保ジャパン横浜支店 神奈川県中小企業団体中央会 トヨタカレリア本牧店 エレーナ 三日坊主 下前商店 西沢金物店 医療法人KMG小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター 興昌 上州屋山手店・上野町店 水谷硝子 アンジェロ 横浜信用金庫野毛町支店・本牧支店・新本牧支店・本店営業部 (有)中屋 西区/東急ハンズ横浜店 島田園茶舗 亜都理絵ささき H AIR SALONワタナベ プラザ栄光みなとみらい店 愛知屋川村商店 三河屋酒店 セキチュー横浜みなとみらい店 横浜信用金庫横浜西口支店 東方礦産(株)浅間町SS 保土ヶ谷区/イオン天王町店 横浜国立大学生協同組合学生会館店・工学部店 WEショップほどがや天王町店 市川書道教室 相鉄ローゼン笹山店・上星川店 横浜信用金庫保土ヶ谷支店・西谷支店 南区/グリーンバザール NPO法人教育支援協会 相鉄ローゼン六ツ川店 横浜信用金庫吉野町支店・弘明寺支店 緑区/相鉄ローゼン十日市場店 横浜信用金庫鴨居支店・中山支店・十日市場支店 大和市/リセールショップ遊民

上記以外にも設置場所があります。
詳しくは下記にアクセスを!

<http://www.recycledesign.or.jp/rd/get.html>



資源物標準価格表

2011年9/1
日経新聞

品名	買入価格	業者の売値
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	0円	8~9円
雑誌	0円	7~8円
段ボール	0円	8~9円
衣類くず	設定不能	0~1円
アルミ缶	0~5円	



広告募集

月刊リサイクルデザインに 広告を出しませんか?

暮らしに欠かせない3Rの考え方を広く読者に伝えることを目的に発行している月刊のフリーペーパーです。

- 発行部数：88,800部(2011年9月現在)
- 読者：環境問題やリサイクルに関心のある横浜市民
詳細は月刊リサイクルデザインホームページをご覧ください。

[月刊リサイクルデザイン](#) [検索](#)

広報企画委員会から

自宅近所の酒屋さんがこの夏前に閉店となり、コンビニに変わってしまいました。住民の方はコンビニができて喜んでいますが、びんビールを利用していた僕的には、びんのリサイクルはどうなるのかなと感じています。これからのびんのリサイクルとして、リターナブルびんの在り方などについて、関係省庁でも見直されているようで、調査や会議に参加する機会が増えてきました。リターナブルびんの復活には法規制や酒屋さんの元気も必要かなと思う今日この頃です。(M・Y)

次号の特集は「分別の勘違い・ギモンに迫る! Part-8-」です。

月刊リサイクルデザイン No.205

発行所:横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒221-0054 横浜市神奈川区山内町13番地
TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532
Eメール/mail@recycledesign.or.jp
発行日:2011年9月25日 発行人:高田哲二
編集人:藤本達也
広報企画委員会:山岡秀明・松澤嘉継・杉山宜利
芦澤博志・栗原清剛・大内敦・船崎健・重成明歌
事務局:山中一繁 編集室:武松事業デザイン工房(株)
制作:(企)エコアド 印刷:(株)大川印刷

- 広告は随時募集しています
詳しくはホームページにて

お問い合わせ
広告商品のご注文

横浜市資源リサイクル事業協同組合(通称リサイクルデザイン)
TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532

売られているのは
りくみちゃんではなくて
飲み物ですよー

ヒートポンプで省エネ仕様

りくみちゃん自動販売機をよろしく!

日哲商事さん



横浜アルコさん

マルニ商店さん

6月下旬以降、りくみちゃん自動販売機が金沢区福浦の(有)マルニ商店と泉区中田町の(株)日哲商事、戸塚区川上町の横浜アルコ(株)に設置されました。売り上げの一部は、環境絵日記の普及のためリサイクルデザインに寄付されます。これから少しずつ、町なかに増やしていく予定です。見かけたら、ぜひご利用下さい。(寄付金額/6月913円、7月3,771円、8月6,162円)

電気の使用量を減らすために自動販売機の稼働を制限しようという声がありますが、りくみちゃん自動販売機は省エネ効果に優れたヒートポンプ方式ノンフロン型自販機です。



特徴

ヒートポンプ方式 / 冷やした時に放出する熱を使って別のものを温める仕組み(自販機に冷・温どちらも用意する冬場は特に省エネ効果が高い。温かいものを用意しない夏は節電モードで運転)
省電力 / 年間消費電力量 平均 67%削減
ノンフロン / オゾン層を破壊するフロンガスを不使用



▲このステッカーが新型自販機のしるし

暗い夜道の防犯灯代わりに、災害時の飲料補給機にもなる自動販売機。省エネ効果の高い新型の採用によって、その価値が再評価されています。

取材協力 / コカ・コーラセントラルジャパン(株)横浜支店長狩野定夫さん、開発担当福富武夫さん

横浜市会の皆さんが リサイクルポート山ノ内に!

～資源物の持ち去り行為の話を中心に熱い意見交換～



8月25日、横浜市会の「温暖化対策・環境創造・資源循環委員会」に所属する議員の皆さん11名が、当組合が運営するリサイクルポート山ノ内に来ました。工場見学のあと、当組合とNPO 法人横浜市集団回収推進部会の理事から集団回収による古紙回収率100%に向けての課題や、「よこはま市民の回収」の紹介、古紙の持ち去りの現状を説明。古紙回収改善のための活発な意見交換となりました。



※ 横浜市会では効率的な議会運営のために専門的な委員会で議案等を調査・研究しています。8つの委員会の1つ「温暖化対策・環境創造・資源循環委員会」は、ごみの減量化・資源化などを担当しています。